I·O DATA

113474-01

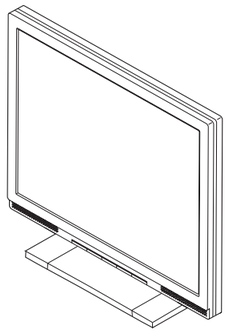
17インチ TFT 液晶ディスプレイ

取 扱 説 明 書

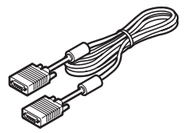
LCD-A171VS

箱の中には

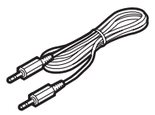
箱の中には以下のものが入っています。
□ にチェックをつけながら、ご確認ください。



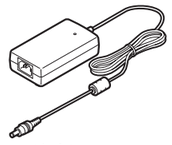
□ 液晶ディスプレイ
(LCD-A171VS)



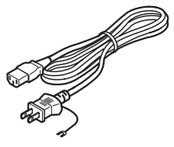
□ RGB 接続ケーブル



□ ステレオケーブル



□ AC アダプタ



□ 電源ケーブル

□ LCD シリーズ V サポートソフト
(CD-ROM)

☑ LCD-A171VS 取扱説明書（本書）

□ 「必ずお読みください」

□ ユーザー登録カード

□ 『ピックアップリペアサービス』
のご案内

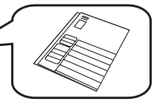
□ ハードウェア保証書

万一不足品がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

※液晶ディスプレイは、表示面上に滅点（点灯しない点）や輝点（点灯したままの点）がある場合があります。これは、液晶パネル自体が 99.99％以上の有効画素と 0.01％の画素欠けや輝点をもつことによるものです。故障あるいは不良ではありません。修理交換の対象とはなりませんので、予めご了承ください。

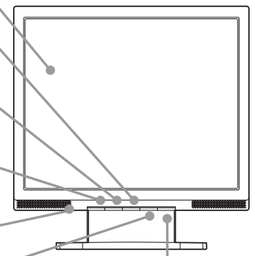
ユーザー登録はお済みですか？
「ユーザー登録カード」に登録方法が記載されています。登録してから次へ進みましょう！
ユーザー登録はオートランメニューから行うこともできます。(インターネット接続環境が必要です。)



注意 箱・梱包材は大切に保管し、修理などで輸送の際にご使用ください。

各部の名称と機能

正面



ディスプレイ部

[+] ボタン
調整/設定メニューの選択や調整値を増やすときに使います。スピーカ音量を増やすときにも使います。

[−] ボタン
調整/設定メニューの選択や調整値を減らすときに使います。スピーカ音量を減らすときにも使います。

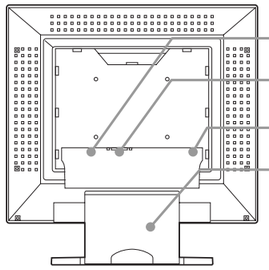
[MENU] ボタン
調整/設定メニューの表示、調整/設定項目の決定、調整/設定メニューの終了時に使います。

フォン端子
ヘッドホンや、スピーカを接続します。

[AUTO] ボタン
調整を自動で行いたいときに使います。

電源ボタン
電源の ON/OFF を行います。電源が ON になるとLEDランプが緑色に点灯します。
省電力モード時は橙色になります。

背面



DC IN コネクタ
付属の電源アダプタを差し込みます。

ANALOG コネクタ
RGB 接続ケーブルを接続します。

AUDIO コネクタ
ステレオケーブルを差し込みます。

台座
別途固定器具を取りつける場合は外すことができます。

※イラストは背面カバーを外している場合のものです。

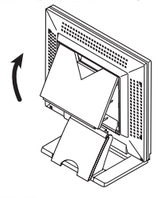
取り付けよう

パソコンに取り付ける

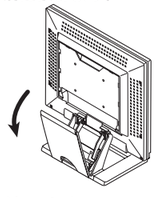
注意 作業の際は、下に柔らかい布などを敷いてください。

1 本製品背面の背面カバーと台座カバーを外します。
RGB 接続ケーブルやステレオケーブル、電源ケーブルを取り付けるとき、VESA 規格に準拠したアームなどの固定器具を取り付けるとき、背面カバーと台座カバーを取り外します。

● 背面カバーを外す
カバー下部に親指をかけて、上へ引き上げます。



● 台座カバーを外す
カバー上部に親指をかけて、手前に引きます。



2 電源ケーブルと AC アダプタを接続します。
必ず添付のものをご使用ください。

3 本製品の DC IN コネクタに AC アダプタのコネクタを接続します。

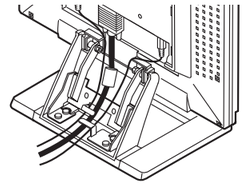
4 RGB 接続ケーブルを本製品背面の ANALOG コネクタに接続します。

5 RGB 接続ケーブルのもう一方をパソコンの RGB 出力に接続します。
RGB 接続ケーブルのコネクタには固定用のネジがついています。最後までできちんと締めてください。パソコンの RGB 出力コネクタの位置については、パソコンの取扱説明書を参照してください。

6 本製品の AUDIO コネクタに、ステレオケーブルを接続します。
本製品のスピーカをご使用にならない場合は、接続する必要はありません。

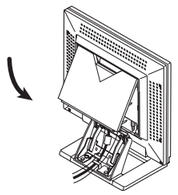
7 ステレオケーブルのもう一方の端子をパソコンのオーディオ出力端子に接続します。

8 取り付けたケーブルを台座内の金具内に収容します。

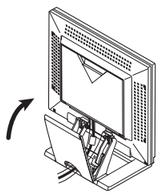


9 本製品の背面カバーと台座カバーを元に戻します。

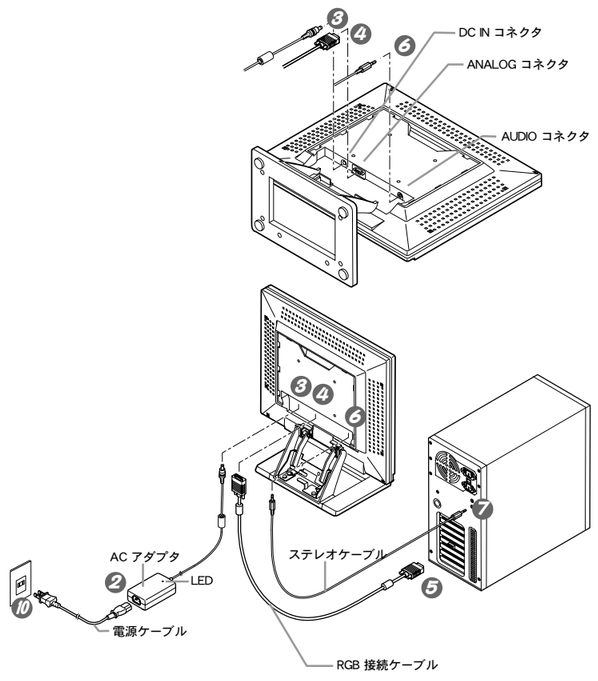
● 背面カバーを取り付ける
①カバー上部の爪を穴に差し込みます。
②カバー上部の両脇にある爪を、下に抑えながら取り付けます。



● 台座カバーを取り付ける
カバー下部の爪を引っかけて取り付けます。



10 電源ケーブルをコンセントに接続します。
AC アダプタの LED ランプが緑色に点灯します。



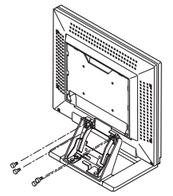
アームを取り付ける

台座を取り外して、VESA 規格に準拠したアームなどの固定器具を取り付けることができます。アームや、アーム取り付け用のネジは、あらかじめご用意ください。

注意
- 作業中は、液晶ディスプレイを床などに落としたり、パネルを傷つけたりしないよう十分ご注意ください。
- やわらかい布などを敷いて、液晶ディスプレイに傷がつかないようにしてください。
- 電源を切り、すべてのケーブルを外した状態で作業を行ってください。
- ご用意いただいた固定器具の取扱説明書もご覧ください。

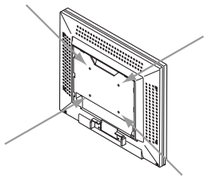
1 本製品背面の背面カバーと台座カバーを外します。
【パソコンに取り付ける】の手順①参照

2 台座を外します。
４個所のネジを外してください。



3 固定器具を取り付けます。
４個所のネジ穴を利用してご用意いただいた固定器具を取り付けてください。

・固定用ネジは 4mm × 10 mm のものを使用してください。
・本製品のスタンドを除いた質量は約 3.9kg です。固定器具は 3.9kg に耐えられるような 75mm ピッチのものをご用意ください。



以上で作業は完了です。

サポートソフトのインストール

インストールはオートランメニューから行います。
オートランメニューは「LCD シリーズ V サポートソフト」を CD-ROM ドライブにセットすると表示されます。
オートランメニューは、各 OS ごとのインストール手順の中の指示のある所で、「LCD シリーズ V サポートソフト」をセットして表示させてください。

注意
- 自動的にオートランメニューが表示されない場合は「LCD シリーズ V サポートソフト」の中にある［ AUTORUN ］アイコンをダブルクリックしてください。
- 本製品は、サポートソフトをインストールしなくてもご使用いただけます。
- サポートソフトをインストールすると、モニタに適した解像度、および周波数の設定が可能になるため、インストールをおすすめします。
- Windows NT 4.0 など、Windows XP/2000, Windows Me/98, Windows 95 以外の OS ではサポートソフトをインストールする必要はありません。取り付け後はそのままお使いください。

▼オートランメニュー

インストールを開始します。すでにインストールされている環境では［アンインストールをする］となります。
オンラインマニュアルを表示します。
弊社ホームページのユーザー登録へ接続します。
弊社おすすめ製品をわかりやすく説明したページへ接続します。
最新情報を紹介したページへ接続します。

Windows XP/2000 の場合

Windows XP/2000 の場合は、以下の手順を行ってください。
※掲載している画面は、Windows XP のものですが、操作は Windows 2000 も同じです。

1 「LCD シリーズ V サポートソフト」を CD-ROM ドライブにセットします。
自動的にオートランメニューが起動します。

2 ［ インストールをする ］をクリックします。

3 ［ 次へ ］ボタンをクリックします。

4 インストール先の選択画面で［ 次へ ］ボタンをクリックします。
インストール先を変更したい場合は、［ 参照 ］ボタンをクリックして変更してください。

5 ［ 次へ ］ボタンをクリックします。
ファイルのコピーがはじまります。

6 ［OK］ボタンをクリックします。

注意

以降の手順でインストールを続行するかどうかのメッセージが表示された場合は、[はい] ボタンをクリックしてインストールを続行してください。

7 [続行] ボタンをクリックします。

参考

弊社製ソフトウェアが確認された時点でマイクロソフトが認証するソフトウェアでは無いというメッセージが表示されますが、特に問題ありませんのでそのまま続行します。
→マイクロソフト社は、WHQL という組織においてパソコン本体や周辺機器などを対象に認定手続きを実施しております。このたびお買い上げいただいた製品は現時点では認定を受けておりませんが、問題なくご利用いただけます。

8 [はい] もしくは [いいえ] ボタンのいずれかをクリックします。
[はい] ボタンをクリックすると、I-O DATA のホームページへのリンクを「お気に入り」に追加します。(Internet Explorer をご使用の場合のみ)

9 以下の画面が表示されたら、[完了] ボタンをクリックします。

以上でインストールは完了です。

Windows Me/98 の場合

Windows Me/98 の場合は、以下の手順を行ってください。
※掲載している画面は、Windows Me のものですが、操作は Windows 98 も同じです。

1 Windows を起動します。
しばらくすると [新しいハードウェアの追加ウィザード] が表示されます。

2 [キャンセル] ボタンをクリックします。

3 「LCD シリーズ V サポートソフト」を CD-ROM ドライブにセットします。
自動的にオートランメニューが起動します。

4 [インストールをする] をクリックします。

5 [次へ] ボタンをクリックします。

6 インストール先の選択画面で [次へ] ボタンをクリックします。
インストール先を変更したい場合は、[参照] ボタンをクリックして変更してください。

7 [次へ] ボタンをクリックします。

8 [完了] ボタンをクリックします。

9 [はい] もしくは [いいえ] ボタンのいずれかをクリックします。
[はい] ボタンをクリックすると、I-O DATA のホームページへのリンクを「お気に入り」に追加します。(Internet Explorer をご使用の場合のみ)

10 [完了] ボタンをクリックします。
Windows が再起動します。

以上でインストールは完了です。

Windows 95 の場合

Windows 95 の場合は、以下の手順を行ってください。

1 Windows を起動します。
しばらくすると [新しいハードウェアの追加ウィザード] が表示されます。

2 [キャンセル] ボタンをクリックします。

3 「LCD シリーズ V サポートソフト」を CD-ROM ドライブにセットします。
自動的にオートランメニューが起動します。

4 [インストールをする] をクリックします。

5 [次へ] ボタンをクリックします。

6 インストール先の選択画面で [次へ] ボタンをクリックします。
インストール先を変更したい場合は、[参照] ボタンをクリックして変更してください。

7 [次へ] ボタンをクリックします。

8 [完了] ボタンをクリックします。

9 [はい] もしくは [いいえ] ボタンのいずれかをクリックします。
[はい] ボタンをクリックすると、I-O DATA のホームページへのリンクを「お気に入り」に追加します。(Internet Explorer をご使用の場合のみ)

10 [完了] ボタンをクリックします。
Windows が再起動します。

以上でインストールは完了です。

アンインストール

どの OS でも以下の手順でアンインストールできます。

1 「LCD シリーズ V サポートソフト」を CD-ROM ドライブにセットします。
自動的にオートランメニューが起動します。

2 [アンインストールをする] をクリックします。

3 [OK] ボタンをクリックします。アンインストールが開始します。

4 [完了] ボタンをクリックします。

以上でアンインストールは完了です

オンラインマニュアルを活用

オンラインマニュアルの内容

LCD シリーズ V サポートソフト内には、オンラインマニュアルが収録されています。オンラインマニュアルの内容は以下のとおりです。

表示の調整 / 設定
表示に関する問題を解決するための、「調整 / 設定メニュー」について、操作手順や機能などを説明しています。

製品特徴
本製品の特徴を紹介します。

インストール後の確認
【インストール】の作業終了後、作業が正しく行われたかどうかの確認方法を説明しています。

用語解説
液晶ディスプレイに関連する用語について解説します。

省電力設定について
省電力モードについて説明します。

ハードウェア仕様
本製品のハードウェア仕様です。

デジタ Life
弊社おすすめ製品をわかりやすく説明したホームページへ接続します。

最新ニュース
最新情報を紹介したページへ接続します。

オンラインマニュアルを見るには

以下の 3 つの方法でご覧いただけます。
・LCD シリーズ V サポートソフト内の「 top.htm 」をダブルクリック。
・オートランメニューの [オンラインマニュアルを見る] ボタンをクリック。(Windows ご利用の場合のみ)
・インストール後、デスクトップ上にできる「LCD-A171VS オンラインマニュアル」アイコンをダブルクリック。(Windows ご利用の場合のみ)

TCO´99 について

※ 筐体色が白のもののみ「TCO´99」に適合しています。

このたび TCO´99 認証製品をお買い求めいただきました皆様はきわめて良識のある方々であり、私ども TCO´99 にとりましても誠に喜ばしいことです。皆様がお選びになった製品はプロフェッショナルユースのために開発されたものです。また、この製品をお買い求めいただいたことで、皆様は、環境への負担を軽減すること、そして環境に適合した電子製品をさらに発展させることに貢献されたことになるのです。

なぜ私どもはコンピュータおよび周辺機器に環境ラベルを貼っているのでしょう？

今、多くの国では、環境ラベルを貼ることが品物およびサービスの、環境への適合を促進するための確立された方法となっています。コンピュータとそのほかの電子機器に関して言えば、製品そのものと、さらにそれらを製造する工程の中で環境に有害な物質が使用されていることが主な問題です。大部分の電子機器は満足のいく方法でリサイクルすることができないため、環境にダメージを与える可能性を持った物質の殆どは遅かれ早かれ自然界に入り込んでいってしまいます。
この他にも、コンピュータにはエネルギー消費レベルといった問題があります。この問題は、労働環境（内的）と自然界（外的）という二つの側面から重要になってきています。発電方式は全て環境に対し悪影響（例えば、酸性放出物、気候に影響を与える放出物、放射性廃棄物など）をもたらすため、エネルギーを節約することはきわめて重要なことです、オフィスで使用されている電子機器はしばしば作動状態のまま放置されるため、莫大な量のエネルギーを消費していることになります。

TCO´99 ラベルは何を意味しているのでしょう？

この製品は、パーソナルコンピュータの国際環境ラベルを提供する TCO´99 の要求事項を満たしています。このラベリング計画は TCO（スウェーデン労働者組合）、Svenska Naturskyddsforeningen（スウェーデン環境保護団体）、Statens Energimyndighet（スウェーデンエネルギー局）による共同プロジェクトです。
TCO´99 承認の要求事項は、環境、エルゴノミクス、有用性、電磁界輻射、エネルギー消費、電気的安全性、火災に対する安全性など、さまざまな領域にわたっています。
TCO´99 は、環境の項目では、重金属、臭素や塩素を含む難燃剤、CFC（フロン）、塩素系溶剤などの含有および使用を制限することを課しています。ラベルが貼られた製品はリサイクルへの備えができていなくてはなりませんし、ひいては、製造者は実践していく場、すなわち所在国において環境保護にどのように対処するかの方針を持つことを余儀なくされるのです。またエネルギーの項目では、コンピュータやディスプレイが一定時間使用されない場合、所定の時間が経過した後にそれらの消費電力を一段階またはそれ以上の複数段階を経て低いレベルまで節減することを要求しています。但し、再び使用する際、そのコンピュータはユーザーにとって不便のない程度の時間内で復帰することとなっています。このラベルのついた製品は、例えば電磁界の低減、エルゴノミクス（身体面および視覚面）、有用性など環境に関して、厳しい要求事項を満たしていなければなりません。この製品が満たしている環境要求事項の概略を以下【環境保護要求】に示してあります。環境基準文書前文は下記宛てに要求することができます。

▶TCO Development Unit
S-114 94 Stockholm,Sweden
Fax：+46 8 782 92 07,Email：(Internet)：Development@tco.Se

TCO´99 の認証ラベリング製品に関する最新情報は、インターネットで下記のアドレスにアクセスして入手することができます。
▶http://www.tco-info.com/

環境保護要求

難燃剤
難燃剤はプリント基板やケーブル、ワイヤ、キャビネット、コネクタに含まれています。これらは発火を防ぎ、少なくとも燃焼を抑えるために使用されます。コンピュータケースに使用されているプラスチックの 30%までが、難燃物質によってできている場合もあります。難燃剤の多くは臭素系あるいは塩素系であり、これらの難燃剤は他の環境有害物質群、PCB とも関わりがあります。臭素系、塩素系難燃剤と PCB は、生体蓄積※1 の作用により魚を食料とする鳥類や哺乳類の繁殖に与えるダメージを含む、健康状態への深刻な影響を引き起こすと考えられています。難燃剤は人体内の血液にも発見されており、研究者達は胎児の成長障害の可能性を懸念しています。
▶TCO´99 は 25g 以上のプラスチック部品には有機結合した塩素や臭素を含む難燃剤が含まれていないよう要求しています。難燃剤のプリント板への使用は代用となる材料がないため、是認されています。

カドミウム※2
カドミウムは、再充電式電池やある種のコンピュータディスプレイの蛍光体に含まれています。カドミウムは神経組織にダメージを与え、多量に摂取すると中毒症状を引き起こします。
▶TCO´99 は電池、ディスプレイの蛍光体、ディスプレイに使用されている電気・電子部品にはカドミウムが一切含まれないよう要求しています。

水銀※2
水銀は、電池、継電器、スイッチに含まれていることがあります。水銀は神経組織にダメージを与え、多量に摂取すると中毒症状を引き起こします。
TCO´99 は電池には水銀が一切含まれないよう要求しています。また、ラベルを貼られた製品に使用されている電気・電子部品には、水銀が一切含まれないよう要求しています。

CFC（フロン）
▶TCO´99 は CFC ならびに HCFC を製品の製造過程や、組み立ての際に使用しないよう要求しています。CFC(フロン)はプリント基板を洗浄する際に使用されることがあります。CFC はオゾンを分解し、成層圏のオゾン層にダメージを与えます。その結果、地表に届く紫外線が増加し、例えば、皮膚がん（悪性黒色腫）になる危険性などが高まります。

鉛※2
鉛は、CRT、ディスプレイのスクリーン、ハンダやコンデンサに含まれています。鉛は神経組織にダメージを与え、多量に摂取すると鉛中毒を引き起こします。
▶ 鉛の代替物質はまだ開発されていないため、TCO´99 は鉛の含有を認めています。

※1 生体蓄積とは、生き物の体内に蓄積することを指します。
※2 鉛、カドミウム、水銀は生体に蓄積する重金属です。

TCO´95 について

※ 筐体色が白色以外のものは「TCO´95」に適合しています。

このたび TCO´95 認証製品をお買い求めいただきました皆様はきわめて良識のある方々であり、私ども TCO´95 にとりましても誠に喜ばしいことです。皆様がお選びになった製品はプロフェッショナルユースのために開発されたものです。また、この製品をお買い求めいただいたことで、皆様は、環境への負担を軽減すること、そして環境に適合した電子製品をさらに発展させることに貢献されたことになるのです。

なぜ私どもはコンピュータおよび周辺機器に環境ラベルを貼っているのでしょう？

今、多くの国では、環境ラベルを貼ることが品物およびサービスの、環境への適合を促進するための確立された方法となっています。コンピュータとその他の電子機器に関して言えば、製品そのものと、さらにそれらを製造する工程の中で環境に有害な物質が使用されていることが主な問題です。大部分の電子機器は満足のいく方法でリサイクルすることができないため、環境にダメージを与える可能性を持った物質の殆どは遅かれ早かれ自然界に入り込んでいってしまいます。
この他にも、コンピュータにはエネルギー消費レベルといった問題があります。この問題は、労働環境（内的）と自然界（外的）という二つの側面から重要になってきています。従来より用いられている発電方式は全て環境に対し悪影響（例えば、酸性放出物、気候に影響を与える放出物、放射性廃棄物など）をもたらすため、エネルギーを節約することはきわめて重要なことです。オフィスで使用されている電子機器はしばしば動作状態のまま放置されるため、莫大な量のエネルギーを消費していることになります。

TCO´95 ラベルは何を意味しているのでしょう？

この製品は、パーソナルコンピュータの国際環境ラベルを提供する TCO´95 の要求事項を満たしています。このラベリング計画は、TCO（スウェーデン労働者組合）、Naturskyddsforeningen（スウェーデン環境保護団体）、NUTEK（スウェーデン産業技術省）による共同プロジェクトです。
TCO´95 の要求事項は、環境、エルゴノミクス、有用性、電磁界輻射、エネルギー消費、電気的安全性、火災に対する安全性など、さまざまな領域にわたっています。
TCO´95 は、環境の項目では、重金属、臭素や塩素を含む難燃剤、CFC（フロン）、塩素系溶剤などの含有および使用を制限することを要求しています。ラベルが貼られた製品はリサイクルへの備えができていなくてはなりませんし、ひいては、製造者は実践していく場、すなわち所在国において環境保護にどのように対処するかの方針を持つことを余儀なくされるのです。
またエネルギーの項目では、コンピュータやディスプレイが一定時間使用されない場合、所定の時間が経過した後にそれらの消費電力を一段階またはそれ以上の複数段階を経て低いレベルまで節減することを要求しています。但し、再び使用する際、そのコンピュータはユーザーにとって不便のない程度の時間内で復帰することとなっています。
このラベルのついた製品は、例えば電磁界の低減、エルゴノミクス（身体面および視覚面）、有用性など環境に関して厳しい要求事項を満たしていなければなりません。
この製品が満たしている環境要求事項の概略を以下【環境保護要求】に示してあります。環境基準文書全文は下記宛てに要求することができます。

▶TCO Development Unit
S-114 94 Stockholm
Sweden
FAX:+46 8 782 92 07
Email:（Internet）:development@tco.se

TCO´95 の認証ラベリング製品に関する最新情報は、インターネットで下記のアドレスにアクセスして入手することができます。
▶http://www.tco-info.com/
TCO´95 は次の団体の共同プロジェクトです。

環境保護要求

臭素系難燃剤
臭素系難燃剤は、プリント基板やケーブル、ワイヤ、キャビネット、コネクタに含まれています。難燃剤は燃焼を抑えるために使用されます。コンピュータケースに使用されているプラスチックの 30%までが、難燃物質によってできている場合もあります。これらの難燃剤は、他の環境有毒物質群、PCB とも関わりがあり、似たような害を引き起こすと考えられています。この害には、生体蓄積※1 の作用により魚を食料とする鳥類や哺乳類の繁殖に与えるダメージも含まれます。
▶TCO´95 は、25g 以上のプラスチック部品には有機結合した塩素や臭素が含まれていないことを要求しています。

鉛※2
鉛は、CRT、ディスプレイのスクリーン、半田やコンデンサに含まれています。鉛は神経組織にダメージを与え、多量に摂取すると鉛中毒を引き起こします。
▶ 鉛の代替物質はまだ開発されていないため、TCO´95 は鉛の含有を認めています。

カドミウム※2
カドミウムは、再充電式電池やある種のコンピュータディスプレイの蛍光体に含まれています。カドミウムは神経組織にダメージを与え、多量に摂取すると中毒症状を引き起こします。
▶TCO´95 は、電池には 25ppm（parts per million）以上のカドミウムが含まれないよう要求しています。ディスプレイの蛍光体にはカドミウムは一切含まれないよう要求しています。

水銀※2
水銀は、電池、継電器、スイッチに含まれていることがあります。水銀は神経組織にダメージを与え、多量に摂取すると中毒症状を引き起こします。
▶TCO´95 は、電池には 25ppm（parts per million）以上の水銀が含まれないよう要求しています。また、ディスプレイに使用されている電気・電子部品には、水銀が一切含まれないよう要求しています。

CFC（フロン）
CFC（フロン）は、プリント基板を洗浄する際、また、梱包材（梱包用の膨張フォーム）を製造する際に使用されることがあります。CFC はオゾンを分解し、成層圏のオゾン層にダメージを与えます。その結果、地表に届く紫外線量が増加し、皮膚がん（悪性黒色腫）になる危険性が高まります。
▶ これに関連して、TCO´95 は製品やその梱包材の製造過程では CFC ならびに HCFC は使用しないよう要求しています。

※1 生体蓄積とは、生き物の体内に蓄積することを指します。
※2 鉛、カドミウム、水銀は生体に蓄積する重金属です。

もっと近くへ── More Communication
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/

2002. Aug. 9

©2002 I-O DATA DEVICE, INC. All rights reserved.